

入院診療計画書 婦人科開腹手術を受ける



























&tagPatName&

様

退院予定日【 / / 】

主治医【
病棟師長【

】担当看護師名【
】患者名【

月 日	／	／	／	／	／	／ ~ /	／ ~
経 過	入院当日(手術前日)	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目～術後8日目	術後9日目～退院
達成目標	術前の検査、処置を不安なく受けられる 手術に必要な検査、処置が無事に終		傷口の出血がない 苦痛が緩和する 異常な性器出血がない	傷口の出血がない 苦痛が緩和する 異常な性器出血がない 体調が安定している	痛みのコンとロールができる 異常な性器出血がない 体調が安定している	痛みのコンとロールができる 異常な性器出血がない 体調が安定している	<退院基準> 性器出血が付着程度で 創部が癒合している 日常生活が自立してい
検査	術前診察があります			 術後1日目に採血をします		 術後6日目以降に採血をします	9日目以降に医師が 婦人科診察をします 
処置	術前訓練のビデオをみていただきます お膳をきれいにします	() 時頃に浣腸をします 弾性ハイソックスをはきます 手術着に着替えます 	手術後は全身状態の 観察のためにモニターをつけます 	モニターや酸素マスクが取れます 医師が傷口の確認を行います (8時40分～開始します)	背中チューブとお腹の管 が1本抜ける予定です	術後3～5日目にお腹の 管が1本抜ける予定です	
点滴		 持続点滴をします(手術前からすることもあります) 感染予防のために抗生剤の点滴をします 				4日目には持続点滴 は中止になります	
薬(内服)	持参されている薬は 看護師にお渡し下さい  21時に安定剤と 下剤を飲みます 						
安静度	 制限はありません		 ベッド上安静です 体の向きを変えたり、手 や足は自由に動かせま	 体は自由に動かしてください 術後1日目から座位がとれます	 歩行できます 初めての歩行の時は、看護師が付き添います		
食事	 夕食以降は絶食です。 経口補水薬(アルジネードウォーター) 125ml2p+白湯または水1000mlを翌朝 までに飲んでもらいます。 (経口補水薬は売店で購入して下さい)	 () 時までは飲水可能です 医師から許可があるまでは、 飲んだり食べたり出来ません。	絶飲食です	 術後1日目から 水分が取れます	 術後2日目より食事が開始になり、少しずつ形態が変化し ます(流動・3分粥・五分粥・全粥・並食) 便秘や膀胱炎を予防するため水分は十分に取って下さい。		
排泄	 制限はありません		 尿は管からです		 尿管を抜き トイレに行けます		
清潔	 制限はありません			 朝、蒸しタオルで顔を拭き 歯磨きをします 日中に看護師が体拭きと着替 えを手伝います		 医師の許可が出たら、シャワーに入れます	
患者様・ 御家族への 説明	診療計画書 手術承諾書 手術前オリエンテーション 手術の必要物品確認 病気の経過について受け持ち看護師が お話しを伺います。 					医師より手術の説明と 今後のことについて説明  があります 看護師より退院後の 生活についてお話し 	
患者様 御家族の ご意見	無・有						

*病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、ご相談ください

